地域と密着した原子力基礎教育の体系

八戸工業大学
Hachinohe Institute of Technology

青森県の立地優位性を活かした分野横断型「原子力工学プログラム」の展開

八戸工業大学紀要
第45-2巻

地域的背景と人材需要

青森県内には原子燃料サイクル施設・原子力発電所・高度研究機関が集積
地理的アドバンテージを直接活かした実務型教育を実施

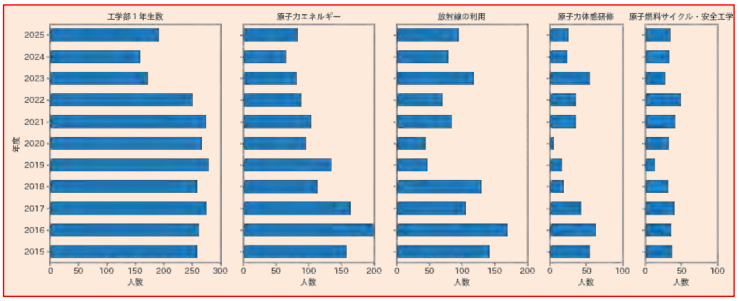
「良き技術は良き人格から生まれる」

高度な専門知識の修得と人間性の涵養
広範な工学知識を基盤とし、原子力産業分野へ有為な人材を継続育成



4年間の段階的ステップアップ構造

1. **1年次：原子力エネルギー**
   エネルギー利用の基礎講義および専門家の出前講座
2. **2年次：放射線の利用**
   放射線科学の講義と霧箱による放射線飛跡観察
3. **3年次：原子力体感研修**
   県内原子力関連施設の見学および現場体感型の学び
4. **4年次：原子燃料サイクル・安全工学**
   サイクル事業の理解と安全管理・就職直結の講義



アクティブラーニングと地域協働の展開

八戸工業大学
Hachinohe Institute of Technology

学生の主体的な気づきを深める対話体験と地域社会・産業への還元活動

双方向アクティブラーニング

小グループ報告会： 学生視点での気づき共有と相互発信

シニアとの対話会： 原子力業界経験者との直接対話による意識向上

成果の可視化： 修得因子による数量的評価の導入

「話し合う」機会による認識の再確認

広域研修と国際交流

県外施設見学： 東海第二原子力発電所等の見学による視野の拡大

国際人材育成： 大学連合ネットワークによる講義・派遣

アジア研修生受入： 2025年までに18名の研修生と交流

地域と世界を繋ぐ多角的な学び

社会人教育と地域協働

HIT機械工学プログラム：
六ヶ所村協働での履修証明講座

4力学（機械/材料/熱/流れ）：
19名が全科目受講・合格

デザイン協働： 感性デザイン学部によるモニュメント制作

地域の発展に直結する高等教育機能

日本原子力学会
シニアネットワーク

学修成果の可視化





会報
アジア研修生との交流



大学連合ネットワーク
d-atom

原子力だよりAE

履修証明プログラム

六ヶ所村モニュメント